

ね ぶ

う た

# 葱ぼうずの詩



第3号(通算20号)  
2014年3月5日発行

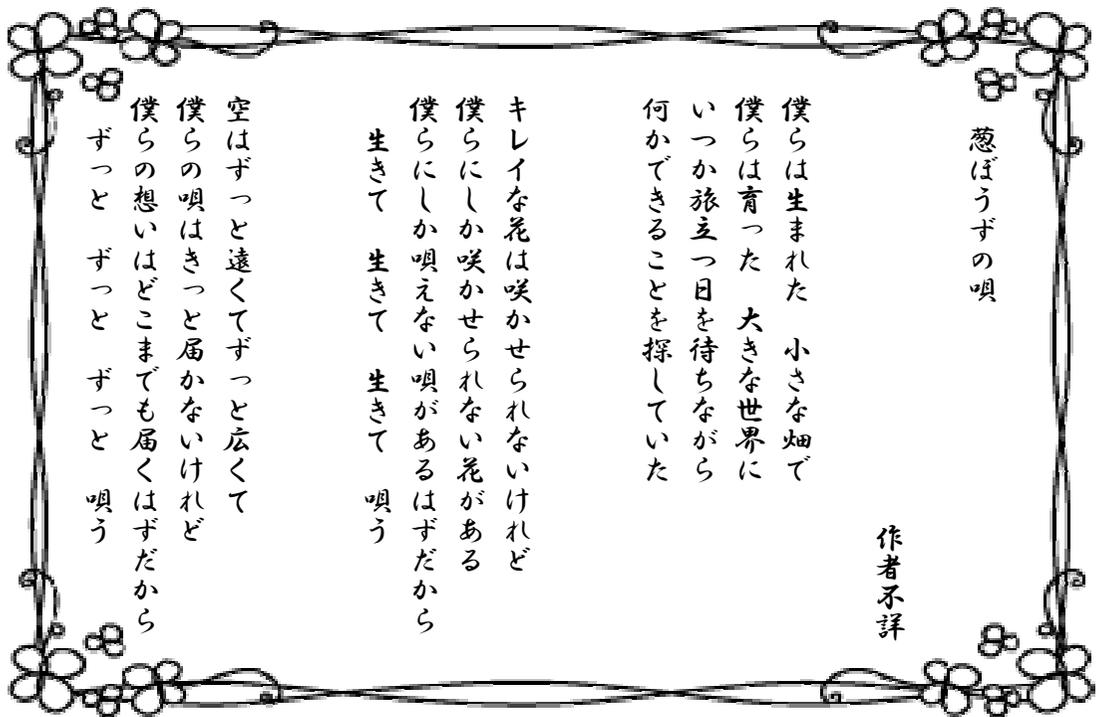


いつか旅立つ目を  
待ちながら...

- 特集1 対談 夕暮れの男子会
- 特集2 手話 いつやるか...今でしょ!
- 特集3 福祉教養科アンケート

～ 目 次 ～

❖刊行によせて……………2  
❖平成25年度進路状況……………4  
❖一年間の出来事……………5  
❖特集1『夕暮れの男子会』……………7  
❖特集2『手話 いつやるか…?今でしょ!』…10  
❖特集3『福祉教養科アンケート』……………11  
❖先生方からのメッセージ……………14  
❖編集後記……………20



葱ぼうずの詩の由来

本校は旧松戸矢切高校と旧松戸秋山高校が統合し、新しく松戸向陽高校としてスタートしました。福祉教養科は松戸矢切高校に設置され、これまで多くの卒業生を輩出してきました。機関誌名は、松戸矢切高校周辺に広がる見事なねぎ畑から、葱ぼうずと当時の生徒を重ねて、不揃いながらも柔らかで味のある、香り高い「葱ぼうず」であれと願い、「葱ぼうずの詩」となったそうです。本機関誌も、その精神を引き継ぐとともに、新校となりすべてが新しくなる中で、巣立った子供たちの帰る場所であれたら幸いと思い、機関誌名“葱ぼうずの詩”を受け継ぎました。

# 刊行によせて

## 「し・あ・わ・せ」はいかがですか？ — 福祉教育の目指すもの —



校長  
佐久間 敦子

人間は欲張りなので、便利さや経済的な豊かさを求めがちです。けれども、お金があって、ハイテクな暮らしが必ずしも幸福であるとは言えません。私たちが目指す社会は、物にあふれ、近代科学の技術で満たされた社会でしょうか？

子どもたちが笑顔で、のびのびと育つことができ、障害のある人もない人も、高齢者もお互いに挨拶が交わせ、困ったことがあればみんなで考える、お互いのできることで助け合う、そういうささやかな思いやりが地域社会に広がり、社会全体に広がっていく、・・・松戸向陽高校の福祉教養科で学んだ皆さんには、是非そういう社会の実現に向けて、それぞれの立場で役割を果たしてほしいと期待しています。

日常の何気ないことに感謝する、生きていること自体に感謝する、幸せはいつも身近なところでみなさんに寄り添っています。小さなしあわせを大事にする人は、そのしあわせをまた誰かに分けていける人になれると思っています。

福祉教養科生徒の皆さん、あなた方が本校福祉教養科への入学を志した理由は何ですか。

「葱ぼうすの詩」の原稿を依頼されるのは3度目になった。私が本校に赴任したときに入学した生徒が、もうすぐ卒業しようとしている。本当に早いものである。

本校は、よりよい方向へと進んでいる。これは、職員全体の共通認識である。本校がさらによくなるためのヒントが、福祉教養科に隠されている。

介護福祉士国家試験の合格率は、年々上がっており、昨年度は約90%の合格率であった。素晴らしいことである。なぜ、7限目までの授業をこなせるのか。なぜ、3年間で60日以上介護実習を乗り切れるのか。それは、あなた方に目標があるからだと思う。

普通科生徒には、キャリア教育等により、目標をもてるような仕掛けを施し、福祉教養科生徒には、その目標を維持させながら、さらに明確になるような働きかけをする。今後、松戸向陽高等学校は素晴らしい学校になるはずだ。

## 目標をもつこと



教頭  
太田 恭正

## 感情よりも行動を優先する



教頭  
山内 康睦

人に怒られたり、人に腹を立てたり、何かイヤな気持ちが強いと、やる気がなくなってしまい、しなければならないこともできなくなってしまうことがよくあります。しかし、そんなときは「感情」よりも「行動」を優先しましょう。まず、感情は一度こらえて、やるべきことをやりましょう。感情はなかなか制御できないものですが、行動はその気になれば起こせるものです。それでも心が傷付いたら無理をせず、体のけがや傷と同じように、ゆっくりとした時間を持ちましょう。肉体的に無理をしすぎると筋肉が痛くなったり、いためてしまうのと同じです。心も身体と全く同じに、無理をしすぎるといためてしまいます。休めば体力が回復するように、心の体力も回復します。

## お蔭さまの気持ち



福祉教養科学科長  
清水 弘恵

「あなたはね、一人で生きているつもりだろうけど、でも違うんだよ」。子どもの頃、母とケンカする度に言われたことです。「そんなこと、あたりまえじゃん」。若い頃にはピンとこなかったのですが、毎日たくさんの方と仕事をさせていただいているうちに、「本当にお蔭さまなんだな」と素直に思えるようになりました。

自分を見守ってくれている人、自分を支えてくれている人、自分を助けてくれている人。その存在に気付けることは、人としてとても幸せなことだと思います。「お蔭さまで」と思ったら、今度は自分が誰かの「蔭」になる、この繰り返し人間関係を豊かにしてくれるのだと思います。「お蔭さまの気持ち」をいつまでも大事にしたいと思います。

皆さんは介護にどんなイメージを持っていますか？

私の1年生の時のイメージは、介護とは人の役にたてて利用者さんの笑顔を引き出すお仕事だと思っていました。2年生の時には、とにかく体力勝負、思っていたよりも重労働で、正確かつスピーディーな業務が必要であり、理想とは少し違ったお仕事なのだと思っていました。

そして今は、とても大変で責任が重くても、心が温まるお仕事だと思っています。対人援助職だからこそ上手くいかないことの方がたくさんあります。ただ、その分嬉しいことは倍増するのではないのでしょうか。今、皆さんが介護に対してどのようなイメージを持っているかわかりませんが、楽しいと思える出来事が必要やってきます。その時がくるまで、自分の選んだ介護という道を諦めて後戻りしたりしないで、前へと進んでほしいと思います。

## 1・2年生へ



福祉教養科  
活動委員会委員長  
寄川 このみ

## 今年度1年を通して



福祉教養科  
活動委員会委員長  
村石 侑司

私は、人をまとめることが、苦手でした。しかし私は、卒業後に社会に出るので、苦手なことを克服するために、福祉教養科活動委員会の副会長に自ら立候補しました。副委員長を務めていく中で、今までとは違う考えを持って行動したり、自分がしっかりしようという心がけが出来るようになりました。まだしっかりしていない部分もありましたが、この1年で2年生の頃よりは成長できたという自信も出てきました。これから介護の勉強は忙しくなってしまう大変だと思いますが、自分を信じて前へ前へ進んでいき、立派な介護福祉士になってください。

# 平成 25 年度進路状況

平成 26 年 2 月現在

<p style="text-align: center; font-size: 2em;">就 職</p>	<p>医療法人社団 千葉秀心会 (東船橋病院)                  株式会社 ニチイ学館                  株式会社 ユニマットそよ風                  社会福祉法人 市川朝日会 (特別養護老人ホーム 市川あさひ荘)                  社会福祉法人 永春会 (特別養護老人ホーム 秋桜)                  社会福祉法人 さざんか会                  社会福祉法人 三幸福社会                  社会福祉法人 聖心会 (特別養護老人ホーム 明尽苑)                  社会福祉法人 聖隷福祉事業団 (特別養護老人ホーム 松戸愛光園)                  社会福祉法人 南生会 (特別養護老人ホーム 南生苑)                  社会福祉法人 芙蓉会 (特別養護老人ホーム 芙蓉園)                  社会福祉法人 マーナーオークガーデンズ                  (特別養護老人ホーム マゼースガーデン)                  社会福祉法人 涼風会 (特別養護老人ホーム 柏きらりの風)</p>
<p style="text-align: center; font-size: 2em;">大 学</p>	<p>淑徳大学                  城西国際大学                  立教大学                  立正大学                  ルーテル学院大学</p>
<p style="text-align: center; font-size: 2em;">短期大学</p>	<p>聖徳大学短期大学部                  貞静学園短期大学</p>
<p style="text-align: center; font-size: 2em;">専門学校</p>	<p>アイエステティック美容専門学校                  江戸川大学総合福祉専門学校                  西武学園医学技術専門学校                  専門学校日本医科学大学校                  専門学校ちば愛犬動物フラワー学園                  千葉リゾート&amp;スポーツ専門学校                  東京医学技術専門学校                  東京豊島 I T 医療福祉専門学校                  東京メディカルスポーツ専門学校</p>

(五十音順)

これからも  
がんばるぽん!!



千葉県高等学校教育研究会  
 福祉教育部会  
 マスコットキャラクター  
**ふくぽん**

# 一年間の出来事



## ☆千葉県高等学校産業教育フェア(8月2日~3日)

8月2日と3日に行われた千葉県高等学校産業教育フェアでは、点字体験と福祉レクリエーション、電動車イス体験のコーナーを設置しました♪

たくさんの小学生と保護者の方に楽しんでいただくことができました。



## ☆県立松戸特別支援学校との交流会

毎月一回ある交流会では、運動会での移動の介助などをさせていただきました。また、生徒さんと一緒にレクリエーションや会話を楽しみました。

コミュニケーションのはかり方に迷うこともありましたが、貴重な時間を過ごすことができました。



## ☆一日高校体験入学（8月22～23日）

夏休みに行われた中学生の一日高校体験入学では、初日に点字を、2日目には手話を体験していただきました。



## ☆矢切こどもまつり（11月10日）

松戸市総合福祉会館で「矢切こどもまつり」が開かれ、福祉教養科は点字体験とシニアカーの試乗を行いました。参加した子どもたちは自分の名前を点字で楽しそうに打ち、シニアカーも笑顔で運転していました。

「福祉」について、より多くの方に知っていただける良い機会となりました。



## ☆福祉教養科 学科集会（10月23日）

初の試みとなる、少し特別な学科集会。交流を深めるために3学年合同で縦割りチームを作り、チーム対抗の長縄跳びや福祉教養科クイズを行いました。

上級生が下級生をうまくリードし、どのチームも協力できたとても素晴らしい会となりました。



# 夕暮れの男子会

卒業生の藤間さんを迎え、福祉教養科男子が本音トーク。

話は盛り上がり、男子ならではの悩みも…

- ・藤間泰之さん 平成24年度卒業生  
淑徳大学総合福祉学部教育学科1年生
- ・村石祐司 福祉教養科3年生
- ・大谷俊英 福祉教養科2年生
- ・三上天馬 福祉教養科1年生

日時／平成26年1月16日（木）17時～  
場所／松戸向陽高校2年7組教室



左から村石、三上、大谷、藤間さん

——今回は、福祉教養科の  
数少ない男子に、福祉の話や  
日頃聞けないような話につい  
て、真剣に語りあってもらおう  
と思います！

**Q1** 福祉教養科に入ってた  
めになったことは？

**村石** 人の為に何かしたいと  
思うようになった。

**大谷** どんなふうに？

**村石** 例えば、困っている人  
がいたら声をかけたくなる。こ  
こに入ってそういった気持ち  
が強くなったと思う。

**大谷** 僕は人の行動とか  
を見て状況観察をしたり  
とかー…、今まで知らな  
かったことをたくさん知  
ることができたかな（笑）

**藤間** 福祉の目線で見ら  
れるようになったかな！

高齢者や障害のある人を見か  
けるといろいろ思う。

**大谷** じゃあ、1年生の新鮮  
な意見をどうぞ（笑）

**三上** 福祉の知識がふえたこ  
とです！

**Q2** 福祉教養科に入学を決  
めた理由は？

**藤間** 兄弟が矢切高校にいた  
ことと、家が近いのと、家庭  
の事情ってことくらいかな！

**大谷** 入学する2年くらい前  
に祖父が肺がんの摘出手術を  
して、その時に**起き上がれな  
くなるくらいに衰弱**していて、**そ  
れで「何とかしたい」と思った**。  
それと、兄がここに入ってい  
たからかな～。

**三上** 先輩のお兄さんって、  
ここに入っていたんですか？

**藤間** 俺の2歳上だよ～。

**三上** 入学する2年くらい前  
に祖父が脳内出血で倒れて半  
身不随になって、それから祖  
母が祖父の介護をするよう  
になったけど、**祖母ももう年  
だから代わりに介護出来たら  
いいなって**。

**藤間** なんていい子なんだ。

**村石** 僕は中学の頃に障害の





ある子達のお世話をする施設にボランティアに行き、そこから障害者施設や障害児施設に就職したいと思って、高校を探したら向陽の福祉教養科があったから、福祉ってことは障害についても学べるかなって思って軽い気持ちで受験した〜。

**Q3** 実習で大変だったことは？

**三上** 認知症の方が同じ話を何度もされるので、コミュニケーションがすごく大変でした。

**大谷** 生々しい話していい？

**村石** 痛い話はしないでね。例えば、膝の皿が割れたとか。

**藤間** なんで膝の皿なの(笑)

**大谷** 施設によっては丸一日コミュニケーションになって、大変だった。同じ利用者さんの介助でも、職員さんによって介助の仕方が違うこともあるし、**利用者さんのADLの違いとかもいろいろ変わってくる**から、まだ知識が十分でない時に一度に覚えて実践するのが難しかった。後はレポートかなー。先輩はどうですか？

**藤間** レポートと、職員さんとのコミュニケーションかな。

**大谷** 利用者さんとは？どんなコミュニケーションをしていました？

**藤間** 利用者さんとはそんなでもなかった。「今日は天気がいいですね〜」とかから話を広げていく感じで。やっぱり**職員さんとのコミュニケーションが大事**。コミュニケーションがうまくはかられている方が、いろいろと質問しやすいしね。

**村石** 3年生になって受け持ち利用者さんを決めて介護計画を作るときに、計画を作るのがすごく難しくて…。計画したものを利用者さんにやってもらうのも、利用者さんのその日の体調とかに配慮していかなければならないから難しかった。

**藤間** 俺は記録が嫌いだったけどね。どれだけ長く文を書けるか、どれだけ目標を書けるか。俺はそんなことを考えてた。

**村石** 実習の最初の一週間は書く内容はあるけど、それすぎると何書いていいかわからなかった。

**藤間** まあそれは経験だよな。

**Q4** 国家試験対策はいつから、どんなふうにか？

**藤間** 3年生になって周りが参考書とか問題集を買い始めて、そんな雰囲気になり始めてからやらないとやばいかなって思うようになった。あとは朝学習とか。**友達と集まって勉強をして、教える事で自分の身にもつく**。それと過去問を解きまくる。

**大谷** 今の3年生は何を？

**村石** んー、気分転換は大事だよ。(笑)

**藤間** 気分転換は日曜か帰る時だけでいいよ。

**村石** 3年生になってから、最初は実習とか進路とかに集中したくて。ちゃんとやろって始めたのは12月くらいかな。

**大谷** どんな勉強をしましたか？

**藤間** 過去問を解いて、解き終わったら〇×をつけて、間違えているところと不安なところを見直して、解説を読んで。それでもわからなかったら先生に聞いたり、自分でまとめたり。まあ1月は過去問解くのと、友達に教えていたかな。



大谷 村石先輩は？

村石 3年になって4回くらい模試があって、その結果をみて自分が苦手な所を重点的に。

藤間 その模試の問題を終わった後に3回ずつくらい解けばいけるよ。できれば5回。

Q5 進路決定はどんなふう  
に？

藤間 ボランティアとかやっていくなかで、こういった道に進みたいなっていうのはあった。先生に話をして、**オープンキャンパスに行ったりして、その先輩に話を聞いた**かな。後は自分で調べる。オープンキャンパスでもらう冊子を見て、力を入れている所をよく見る。なりたい職種があったら、その大学からどれだけその職に就いているかというのを確認する。あとは先生に要相談。

大谷 先生に相談したのはいつごろですか？

藤間 2年の終わり頃から、どういう大学に行きたいかというのを先生が聞いてくれていたからなあ。

大谷 進路が決まったばかりの村石先輩は？

村石 もともと進学するつもりでいたけど、家庭の事情でそうはいかなくなって。将来、障害者施設か障害児施設に就



職したかったから、募集している所をさがそうと思った。決定したところは昨年卒業した先輩もいて安心だし、見学したら**職員さんと利用者さんの信頼関係があって、雰囲気も良かった**。ここに就職したら楽しそうだなって思ったので決定しました。大谷は将来何に？

大谷 管理栄養士かなあ〜。

Q6 福祉教養科は男子が少ないですが、困ったこと、良かったことはありますか？

藤間 男子は力仕事を任される！

三上 基本的に、男子の意見は通らないんだよね。

村石 女子がそのクラスの頂点みたいな（笑）。良かったことは？

藤間 女子の中にいるから、なんも感じなくなった。大学は女子が多いもんだから、もう普通に話せるようになった。

村石 あ、あと勝手にガールズト

クに入っていたりする。

大谷 まわりから男子と思われてない（笑）

村石 基本的に福祉教養科の男子は男子と思われていないと思う。困ったことは多いけど良かったことはなあ…（笑）

Q7 男性だからできる福祉ってなんだろう。

大谷 実習とかで、女性の利用者さんから微笑まれたり。「若い男性が来た！」みたいな。

藤間 女性の利用者さんから喜ばれるね。

村石 まあ男性は頼りにされるよね。てことで、これを見て福祉教養科に男子が増えてくれたらいいな…。

———現在、福祉教養科はどの学年も男子が数名しかいないため、これから福祉教養科に男子が増えたら一層にぎやかになると思います。福祉や介護に興味のある方は、ぜひ一度、体験に来てみてはいかがでしょうか？





いつやるか・・・？

今でしょ！

《あいさつ》

両手人差し指または親指の指先を曲げて、向かい合った人がお辞儀をする様子を表現します。



おはよう (朝+あいさつ)



こんにちは (昼+あいさつ)



こんばんは (夜+あいさつ)

《朝》

右手で拳を作り、こめかみの辺りにあててから下ろします。朝、起きる時に枕から頭を離す様子を表します。

《昼》

人差し指と中指で時計の長針と短針と見立てて、額の前に持ってきて、お昼の12時を表します。

《夜》

両方の掌を前に向け、顔の前で左右から扇形に交差させます。夜 だんだんあたりが暗くなって 目の前が見えなくなってくる様子を表します。

他にも…

かわいい



- ①右手の親指の指先(女性の場合は小指)を上へ伸ばします。
- ②右手の上から、手のひらを下に向けた左手を2回程回します。

面白い



両手で拳をつくり、両手の小指側でお腹を2回程、叩きます。

楽しい



両方の掌を左右の胸にあて、交互に2回程、上下に動かします。

おいしい



掌で頬を 2~3 度軽く叩きます。

ぜひ使ってみてね！



# 福祉教養科アンケート ～1年生編～

福祉教養科の1年生を対象に行ったアンケートの結果です(・o・)♪

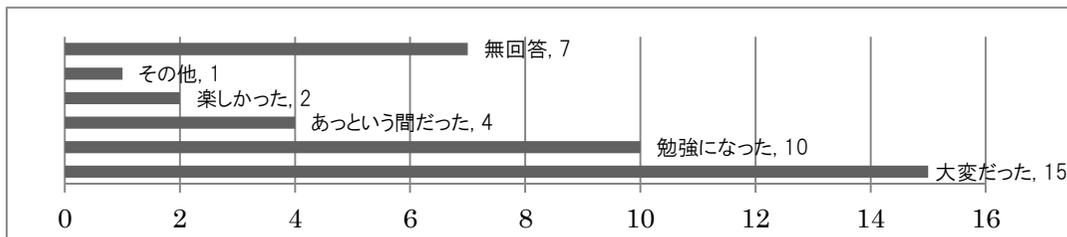
●初めての実習はどうでしたか？

第1位 大変だった

…コミュニケーションをはかるのが難しかったから。

第2位 勉強になった

第3位 あっという間だった



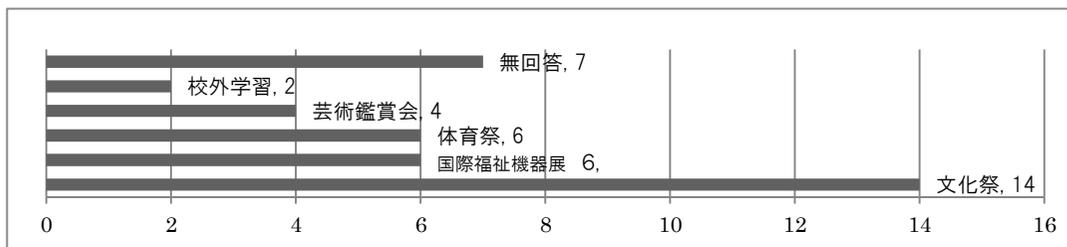
●一年間で一番思い出に残っている行事は何ですか？

第1位 文化祭

…クラスみんなで団結することができたから。

第2位 国際福祉機器展

第2位 体育祭



●2年生になるにあたって心がけたいことは何ですか？

- ・自分の意志でしっかり行動していきたい。
- ・大正・昭和時代にあった出来事などを勉強する。
- ・学ぶ姿勢を出したい。

●好きな教科・科目は何ですか？

第1位 介護福祉基礎

第2位 生活支援技術

第3位 こころとからだの理解

●苦手な教科・科目は何ですか？

第1位 数学

第2位 科学と人間生活

第3位 社会福祉基礎

●福祉と聞いて想像するものは何ですか？

- ・人と人とが関わりあうこと。
- ・みんなに優しく心地の良いもの。



# 福祉教養科アンケート ～2年生編～

福祉教養科の2年生を対象に行ったアンケートの結果です(・o・)♪

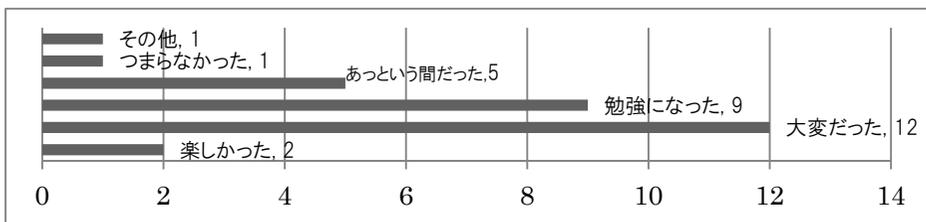
## ●初めての長期実習はどうでしたか？

第1位 大変だった

第2位 勉強になった

…心配りや緊張で気を張ることが多かった。

第3位 あっという間だった



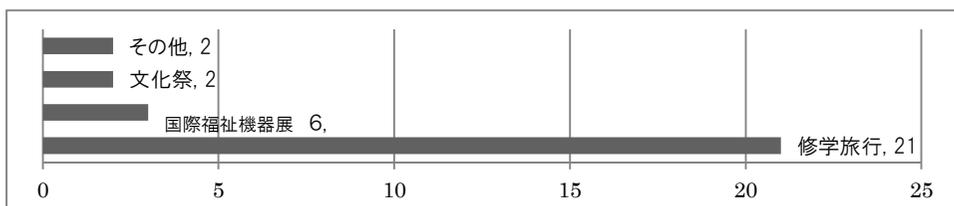
## ●一年間で一番思い出に残っている行事は何ですか？

第1位 修学旅行

第2位 国際福祉機器展

…ホームステイ先の方がいい人だったから。

第3位 文化祭、その他



## ●3年生になるにあたって心がけたいことは何ですか？

- ・物事をいろいろな視点で見られるようにする。
- ・進路、介護福祉士国家試験に向けて日々努力をする。
- ・高校生活最後の1年だから楽しみたい。

## ●好きな教科・科目は何ですか？

第1位 心とからだの理解

第2位 コミュニケーション技術

第3位 介護福祉基礎、国語総合

## ●苦手な教科・科目は何ですか？

第1位 社会福祉基礎

第2位 英語、介護過程

第3位 心とからだの理解

## ●「福祉」と聞いて想像するものは何ですか？

- ・人を幸せにする仕事。助け合い。交流。思いやり。
- ・普段の暮らしを支えるもの。
- ・優しい、あたたかいイメージ。
- ・ふつう、くらし、しあわせ=ふくし



# 福祉教養科アンケート ～3年生編～

福祉教養科の3年生を対象に行ったアンケートの結果です(・o・)♪

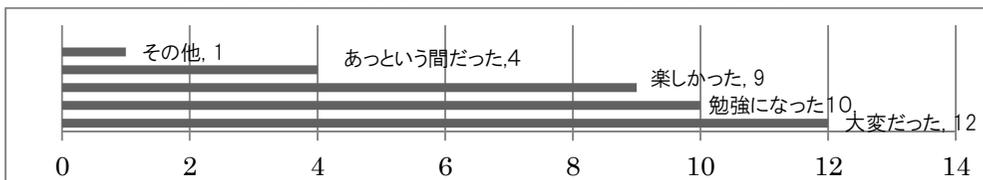
## ●介護実習はどうでしたか？

第1位 大変だった

…レポート、記録、介護計画

第2位 勉強になった

第3位 楽しかった



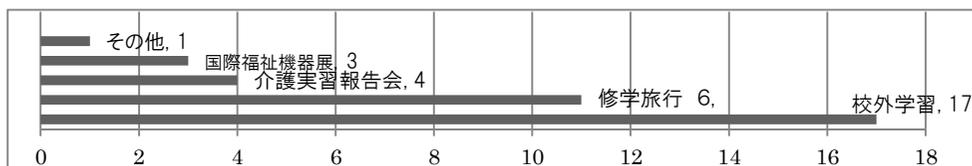
## ●三年間で一番思い出に残っている行事は何ですか？

第1位 校外学習

…皆でディズニーに行ったのが楽しかった。

第2位 修学旅行

第3位 介護実習報告会



## ●新しい進路に進むにあたって心がけたいことは何ですか？

- ・人への感謝と向上心を持って生活する。
- ・人と関わる時は笑顔で！ the 福祉マインド
- ・謙虚な心、毎日努力

## ●好きな教科・科目は何ですか？

第1位 ころとからだの理解

第2位 体育

第3位 理科基礎

## ●苦手な教科・科目は何ですか？

第1位 介護過程

第2位 ころとからだの理解

第3位 社会福祉基礎

## ●福祉と聞いて想像するものは何ですか？

- ・差別も偏見もない綺麗ごとではなく全ての人の幸せのためにあるもの。
- ・子供から大人まで幅広い。
- ・いろいろな職種が連携して一人ひとりを助ける。



# 先生方からの メッセージ

welfare

— うまくやっていく —



教務主任  
大野 大輔

福祉は英語で welfare といひ、元々の意味は「well+fare」で「うまくやっていく」だそうです。fare は「やっていく」「暮らす」という意味があります。

すべての人が何事もなく、うまくやっていく、暮らしていくこと、それこそが「福祉」なんだと思います。

しかし、実際にはうまくやっていくのは、かなり難しい。うまくやっていくには、「知識」や「技能」だけでなく、「経験」や「判断」など多くの要素が求められます。だからこそ君（私）達は日々、沢山のことを、多くの時間をかけて「学んでいる」のです。

今後も日々の「学び」を大切に、目標に向かって「やっていく」という過程を大事にしてほしいと思います。

私事ですが、先日私の母が亡くなりました。特に最後は本当に苦しかったと思います。私はベッドで付き添うことしかできませんでした。そのとき私の支えになってくれたのが看護師の皆さんでした。「もう数日で亡くなるのが分かっている」、「そこまでしてくれなくてもいいのに」と思っている、また亡くなった後も、母のために、家族のために、最大限のサービスを24時間体制で尽くしてくれるのです。その献身的な姿は感謝ということばでは言い尽くせないものがありました。看護師と介護士、資格や業務は違ってもその本質は同じです。すべてのクライアントから信頼され感謝されるプロとして、常に自ら仕事を振り返り、自らの在り方生き方を問い続けられるよう努めてください。

プロの仕事とは



進路指導主事  
大倉 泰裕

## 社会の中で自分を築け



生徒指導主事  
永嶋 幸夫

高齢化社会と言われて久しいが、高齢であっても意欲的にいろいろなことに取り組んでいる方がいる。私の知り合いの北海道出身の方は、80歳をとうに過ぎているが、毎年、故郷の北海道に戻ってスキーをするのを楽しみにしている。若い人にも劣らず、かなり滑るようだ。私が高齢になっても元気な生活を送りたいと思っているが、先のことはわからないし、いずれは体力や気力が衰える時がくるだろう。福祉教養科の君達が目指している先には、自分の将来もあるのだと最近考えるようになった。

3年生の福祉教養科の皆さんが学んできたことは、自分の仕事や生き方だけでなく、将来の社会に直結した大切なことです。高校3年間で、専門的な授業や実習を通じて経験し、学んできたことを土台にして、自信を持って自分の将来を築いていって欲しいと思います。

超高齢社会が進行している現代、福祉・医療の分野の重要性は増すばかりです。松戸市の常盤平団地では、孤独死ゼロ作戦のとりくみが行われ、全国的にも有名になっています。

しかし、この運動の中心になっているのは、団地とともに生きてきた70～80歳の方達です。地域には若い力が必要です。福祉教養科で学んでいるみんなが、地域の中で福祉活動の中心になっていく日は遠くないと思います。みんなは、施設に閉じこもらず、地域に根を張り、地域とともに歩む福祉をめざしてください。人を支える仕事は、相手の気持ちになって感じることから始まります。しっかり学び、自分の心身を磨いていってください。

## みんなの課題



3学年主任  
岩淵 健児

## 思いやりある葱に



2学年主任  
市村 薫

憲法第25条 「すべて国民は、〇〇で文化的な〇〇〇〇の生活を営む権利を有する」

〇にはすべて漢字が入ります。福祉科の皆さんなら大丈夫だと思いますが……

ある大学のホームページに、次のようなことが載っていました。

「ふくし」の本質は  
すべての人が幸せに生きられるようにすること。

その中心にあるものは

「いのち」「くらし」「いきがい」です。

『自分自身のことも周りの人のことも大切に思い、一人ひとりの考え方や生き方を受け入れ、ともに生きていくこと。『思いやりの心』を持つこと。』と自分なりに解釈しました。

仕事としての福祉は給料・勤務時間などの問題がまだまだですが、「葱ぼうず」の葱のように、これが無いと料理がおいしくないと言われる存在になってください。

## 福祉教養科の皆さんへ

---



1 学年主任  
新垣 寛之

平成25年度入学生より、普通科にも福祉基礎という教科を学ぶ機会があり、3年次に福祉コースを選択する生徒には、「介護職員初任者研修」の資格についてもチャレンジすることができるカリキュラムが教育課程の中に位置づけられました。本校の普通科の生徒にとって初めての取り組みになります。福祉コースを選択する生徒には、十分な準備を整えて高い意識・意欲を今から持ち続けていてもらいたいものです。また福祉教養科の生徒の皆さんにおいても、外部での実習など確かな知識と技術の習得に向け日々努力・研鑽されていることと思います。とにもかくにも健康第一で資格取得に結びつくようバックアップしていきたいと思えます。

何気ない行動が、自分で気づいていなくても、様々な人に影響を与えます。話し方や表情等で、人に心地よさを与え、時には不快な思いを与える時があります。実習先で利用者様と会う場面、友達と会う場面、先生方と会う場面、様々な場面で意識して気をつけなくてはなりません。1日の中で少しの時間でも、行動を振り返ることをしてください。自分の行動が、相手にどのような影響を与えているか、意識して下さい。その繰り返し、今後の人間関係を良くする第一歩でもあるし、介護福祉士として必要なことだと思います。

1、2年生は日々の学校生活や次の実習までに、3年生は職場や進学先で意識して取り組んで下さい。そうすれば、「おもて・な・し」の達人にもなれます。

## 「自分の行動を振り返ろう」

---



3 学年担任  
河上 隆広

## あたたかい心を忘れずに

---



3 学年副担任  
金森 真麗

福祉教養科のみなさんと関わっている中で、いつも感じることがあります。それは、心のあたたかい生徒ばかりだな、ということです。

特に実習へ行った時には、みなさんの素敵なおところがよく分かるのではないかと思います。みなさんは利用者さんにとってどうしたらもっといい関わりや支援をできるのだろう、とたくさん考えたのではないかと思います。そのようなみなさんの頑張りを知った時、すごく感動しましたし、相手の立場立って物事を考える力があるのだなと感じました。

松戸向陽高校の校訓に「共生」という言葉があります。人はひとりでは生きていけません。認め合い、まわりの人を大切にしながら共に生きていこうということは、とても大切なことだと思います。

みなさんには素敵なおところがたくさんあります。いつまでもそのあたたかな気持ちを忘れず、ハートフルなみなさんでいてほしいなと思っています。

## 「それでも生きてゆく」



2学年担任  
鈴木 恭太

三年生は卒業おめでとう。一・二年生は進級おめでとう、と言いたいところだが、学年末考査があるので、おめでとうはおあずけ。

さて、人間、五十も過ぎれば、少なからず「死」を意識する。若い君たちも、「死にたい」と思ったことがあるかもしれない（因みに、私は高校時代、死にそうになったことはあるが、「死にたい」と思ったことは一度もない）。

「死にたい」と思った時、「死ななかった」のはなぜなのか。死が怖い、まだやりたいことがある、自分を支えてくれる人がいる等、理由は様々であろうが、人は「死」を意識したとき、必然的に自分の「生」を問い直す。

人生、お互いこれから色々あるだろうが、「自分らしく」生きてゆこう。そして「自分の生」を生き抜こう。

私は実習で、90代のある女性を担当した。その女性は、体調がよくない日にはほとんど車椅子で寝ているような方であった。話しかけても、おむつを取り替えても、体を洗っても、反応は薄い。しかし、食事前におしぼりで手を拭くと、その女性は決まって、私の手をそっと握るのである。細く、冷たく、しわだらけの手。その手を握り返しながら私は、この女性がどんな恋をして、どんな人と手を取り合ったのだろうか、どうやって子どもを育て、その手に抱きしめたのだろうか、そんなことを考え、心があたたかくなるのである。

福祉教養科のあなたたちも、実習やボランティアで、同じような経験をしていることだろう。高校生が天職といえる仕事を探し出すことは難しい。しかし、福祉を学ぼうと決めたあなたたちには、手を握りながら、人の心を、自分の心をあたたかくする力があると、私は信じている。

## 手を握りながら



2学年副担任  
藤島 英介

## 名前をきれいに書こう。



1学年担任  
須藤 文乃

一生のうちで一番多く書く文字は名前ではないだろうか。提出物、テスト、持ち物等すべてに名前を書く。小学生の時、親が書いた名前のおはじきや鉛筆はよくなくす。でも自分で名前をきれいに書いたものは、大事に使っていたような。

名前がきれいに書いてあると、「賢そう」「素敵なんだ」「運がよさそう」に見える。テストや提出物の名前がきれいに書いてあると内容もしっかりしていると感じる。名前をきれいに書くだけで自信にもつながっていくんだらう。書きにくい字だとか、急いでいるとかではない。

だから今からでもいい、「きれいに書く」練習をしよう。「きれい」は大人の字だよ。子どものような字でないよ。自分に自信を持つためにも意識して書こう。

## 周りのペースと自分のペース



1 学年副担任  
大森 太貴

草原のど真ん中の一本道を あてもなく浪人が歩いている  
ほとんどの奴が馬に乗っても 浪人は歩いて草原を突っ切る  
早く着くことなんか目的じゃないんだ 雲より遅くてじゅうぶ  
んさ

この星が浪人にくれるものを見落としたりたくないんだ  
葉っぱに残る朝露 流れる雲 小鳥の小さなつばやきを聞き  
がしたくない

だから浪人は立ち止まる そしてまた歩きはじめる

(映画：学校Ⅳより『浪人の詩』)

この詩は、山田洋次監督作品、学校Ⅳに出てくる詩です。私  
が大好きな詩でもあります。社会人になる人、そのまま学生を  
続ける人、周りの人をみて焦ってしまう気持ちに襲われるかも  
しれません。でも、あなたはあなたのペースでいいんだよ。辛  
くになったら一度立ち止まって周りを見渡してみてください。

「Pain is inevitable.

    Suffering is optional」あるマラソ  
ン選手の言葉です。日本語に訳すと「痛みは避け難いが、苦し  
みはこちら次第」となります。マラソンのレース中、「ああ、  
きつい。もう駄目だ」と思っても、「きつい」のは避けようの  
ない事実ですが、「もう駄目」かどうかは、あくまで本人の裁  
量に委ねられているということです。

人生もマラソンと同じではないでしょうか。

皆さんもこの先の人生で、きつい事が続き走り続けることが  
辛くなった時、苦しくなった時、例えば、仕事や学校を辞めた  
くなった時に「自分には向いていない」とか「人と上手くやっ  
ていけない」「先がみえない」とかの山ほどにいっぱいある  
「辞める理由」（つまりは自分への言い訳）に負けることなく  
「継続」できる心の強い人になって下さい。

皆さんの健闘を祈ります。

かく言う私も、いつの日かそうなりたいと思っています。

## 健闘を祈ります



家庭科  
(福祉科目担当)  
上原 鏡恵

## 「ふくし」



福祉科  
細田 真理

ひょんなことから、夫の祖母と同居することになり2年が経  
ちました。普段頭ではわかっていたつもりになっていた「介  
護」の二文字が今ではちょっと違って見えてきています。87  
歳、要支援2、糖尿病による白内障手術済み、食事は常食、杖  
歩行、立ち上がりにふらつきあり・・・よく目にする利用者  
の情報と同じです。でも、同じようでもやっぱり違いますよね。3  
歳になる息子と庭で楽しそうに遊ぶ姿を見ると、ああ、これが  
暮らしていくこと、生きていくことなのだなあ、と思いながら  
ポータブルトイレを掃除する今日この頃です。介護を「仕事」  
として生きていく皆さん、利用者が「暮らしてきた」背景も、  
どうか忘れずにいてください。

## 怒ってもらえる喜び

---



福祉科  
宮山 篤

みなさんにとって、怒られることはいい気分ではないと思います。しかし、怒る方もいい気分ではありません。労力を使い、大きな声を張り上げることは非常に体力を使います。

社会に出たら、本気で怒ってくれる人は、なかなかいません。もし近くにいたら、それはとても幸せなことです。

自分に優しくしてくれる人だけが、自分のことを想っているわけではありません。厳しいことを言ってくれる人こそ、本当に自分のことを想ってくれているから、怒ってくれるのです。みなさんも怒ってくれる人を大切にしてください。

人生の中でやりたくないことをやらなければならなかったり、得意でない人と付き合うこともあります。それはみんな同じ、みんな一緒。だからどうせならやりたくないことも思い切って楽しんでやってみればいいし、得意でない人も絡んでみたらすごく仲良くなれるかもしれません。すべては考え次第です。やってみなきゃわからない、やってみたら楽しかった、ということもあるかもしれません！

福祉教養科で学んだこと、たくさんの友達を大切に、そんな気持ちでこれからもいろんなことに取り組んでみてください。きっと、いろんな経験がみなさんの糧になり人生を豊かにしてくれることでしょう。応援しています、がんばってください！

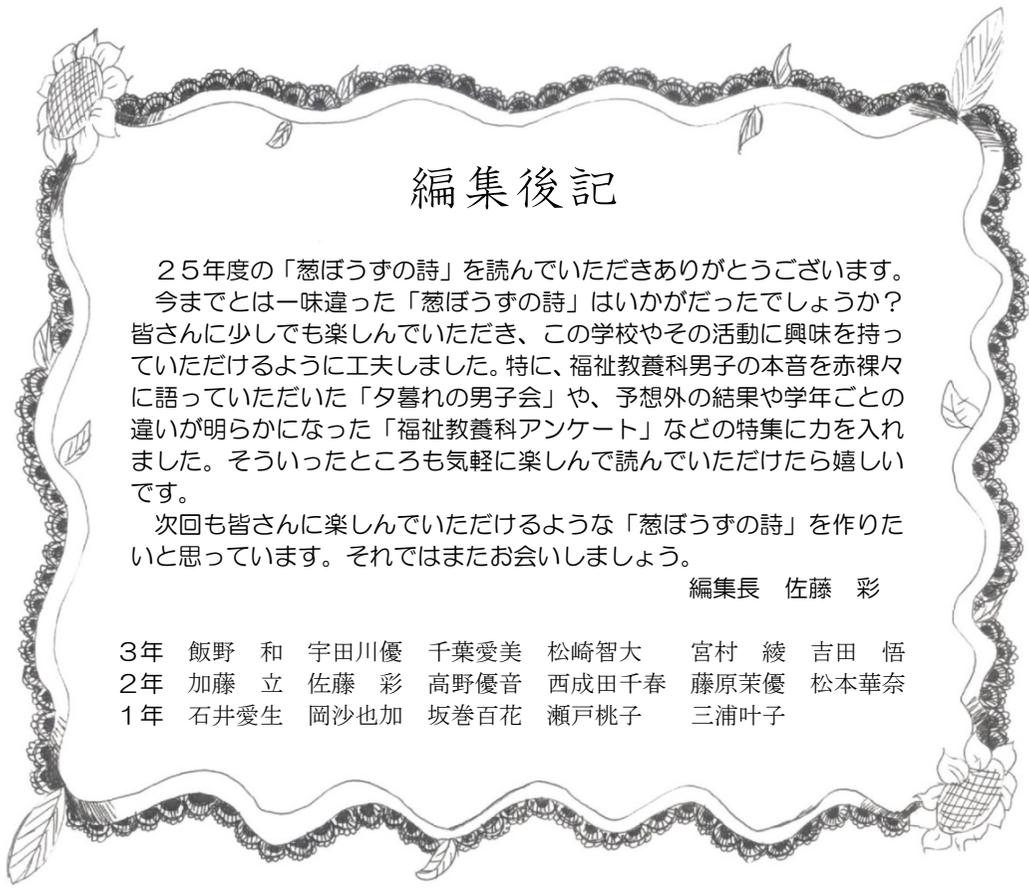
## 人生楽しんだもん勝ち！

---



福祉科  
小玉 星子





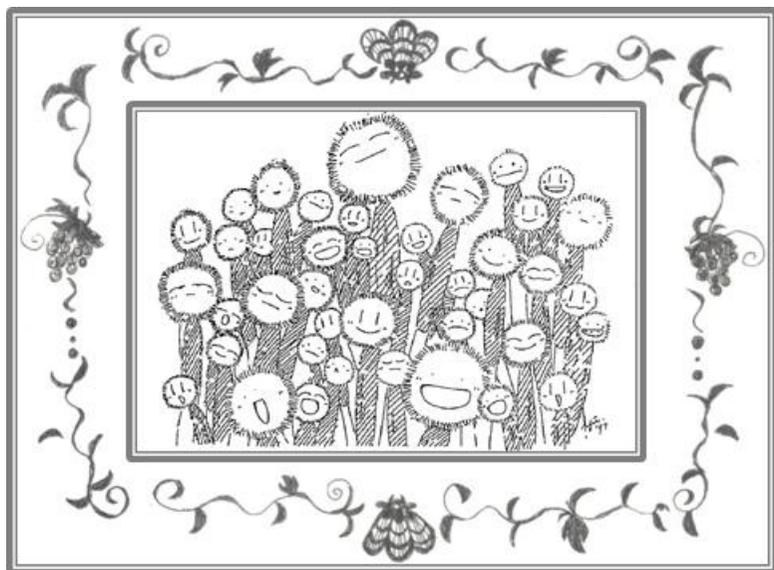
## 編集後記

25年度の「葱ぼうずの詩」を読んでいただきありがとうございます。  
今までとは一味違った「葱ぼうずの詩」はいかがだったでしょうか？  
皆さんに少しでも楽しんでいただき、この学校やその活動に興味を持っていただけるように工夫しました。特に、福祉教養科男子の本音を赤裸々に語っていただいた「夕暮れの男子会」や、予想外の結果や学年ごとの違いが明らかになった「福祉教養科アンケート」などの特集に力を入れました。そういったところも気軽に楽しんで読んでいただけたら嬉しいです。

次回は皆さんに楽しんでいただけるような「葱ぼうずの詩」を作りたいと思っています。それではまたお会いしましょう。

編集長 佐藤 彩

3年	飯野 和	宇田川優	千葉愛美	松崎智大	宮村 綾	吉田 悟
2年	加藤 立	佐藤 彩	高野優音	西成田千春	藤原茉優	松本華奈
1年	石井愛生	岡沙也加	坂巻百花	瀬戸桃子	三浦叶子	



葱ほりずの詩